

# 岡山県総合文化センターニュース

## 県内図書館めぐり Part 早島町立図書館



早島町は、岡山市と倉敷市の真ん中に位置する面積七・六一km<sup>2</sup>の小さな町です。古い歴史をもつ早島町では、今も風格のあるなまこ壁の民家など、味わい深い風景を楽しむことができます。

早島町における図書館は、昭和六十二年に旧電報電話局事務所を借用して早島町図書館として開館したことに始まります。そして、この度町制施行百周年記念事業として建設された町民総合会館(愛称「ゆるびの倉や」)心がくつろぐ、穏やかにゆるびの意味が込められている。)の中に早島町立図書館としてリニューアルオープン(平成十一年一月十一日)しました。

新図書館は、ゆったりとした雰囲気、人にやさしい図書館をめざして、コンパクトでキャパの高い書架を採用するとともに、木のぬくもりを出来るかぎり取り入れるよう配慮しています。そして、開架スペース一階(四五〇m<sup>2</sup>)には新聞、雑誌コーナー、おはなしの部屋、AVコーナーを、二階(五四〇m<sup>2</sup>)にはティーンズコーナー、しらべものコーナー等を配置しています。

開館当初から、図書館ボランティアのグループによる定期的なストーリーテリングや絵本の読み聞かせ、紙芝居を行っています。スタートしたばかりで、まだ余裕がない状態ですが、公共図書館としての機能を最大限発揮し、町民に親しまれる図書館となるよう努力してまいります。

所在地 千七〇一〇三〇三

都窪郡早島町大字前鴻三七〇一

電話 〇八六 四八二一五一一

FAX 〇八六 四八二四八〇二

蔵書冊数 約四万一千冊

貸出冊数 約八万七千冊

(町民一人当たり 約七・六冊)

# 難波文庫の紹介

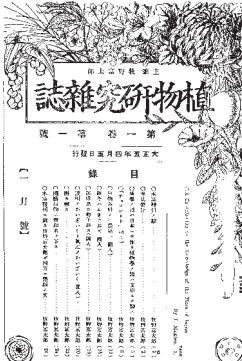


難波文庫とは、郷土の植物研究家、難波早苗（ナンバサナエ）氏が、長年にわたって集めてきた、植物に関する約一万二千冊の資料群のことです。その内訳は、図書約五千二百冊、雑誌約七千冊で、古書でも手に入りにくい明治・大正期の研究雑誌や地方の植物誌が多く含まれています。

難波氏が高齢で一人暮らしのため、蔵書の管理ができなくなつたこと、稀少な植物専門書が多く「広く愛好者に役立てて欲しい」という希望から、段ボール箱にして百七十四箱にもなる難波氏の蔵書を、平成九年六月、県郷土文化財団が購入し、当館へ寄託されました。

難波早苗氏は、大正二年（一九一三）生まれ。賀陽町出身。県の農業改良普及員として昭和四十四年まで勤務し、その後は、県自然環境保全審議委員、岡山大学農学部非常勤講師などを務められました。昭和二十七年、高梁市で新種のタカハシテンナンショウ（サトイモ科）を発見。平成五年には、岡山県内に自生する特殊な植物を著すなど、県内全域の植物調査、分類で大きな功績を残されています。

また「備中の植物」「吉備の植物」「岡山花の会会報」などの郷土関係資料が充実しているほか、



「北陸の植物」「兵庫生物」「津軽植物」など、全国各地の植物誌が揃っています。

難波文庫には、日本語資料だけではなく、外国語資料約百八十冊も含まれています。また植物専門書だけでなく、植物と名が付くものなら小説の類まで幅広く集められており、植物文化全般にわたる一大文庫と言えます。

なかでも特筆されるのは、やはり植物専門資料で、雑誌「植物学雑誌」（明治二十年創刊の月刊誌）、「植物研究雑誌」（大正五年創刊の隔月刊誌）については、全巻揃っています。この二誌は、日本の植物分類学の基礎を築いた、「牧野植物大鑑鑑」でおなじみの、牧野富太郎氏らが創刊にかかわった雑誌で、現在でも最も權威のある研究誌として知られています。

「北陸の植物」「兵庫生物」「津軽植物」など、全国各地の植物誌が揃っています。

当館では、寄託をうけ、分類整理後、平成十年四月から閲覧サービスを開始しました。

当館資料を検索の際、請求記号の頭にNの文字があるものが難波文庫です。雑誌については検索ができないため、職員に直接お問い合わせください。

保管場所としていた分室の移転に伴い、一時閲覧サービスが不可能となりましたが、現在は原尾島分室において、再開しています。

寄託資料であるため、資料の貸出は行っていませんが、複写については可能です。保管場所が、原尾島分室であるため、資料の閲覧については予約制（電話での予約も可能）をとり、閲覧も原尾島分室でのみ行っています。利用者の皆様には御不便をおかけいたしますが、御理解、御協力をお願いいたします。

資料の検索、閲覧予約についてのお問い合わせは、図書館カウンターまで（〇八六 二二四 二二八八）お願いします。

# おかやま人物往来 ④8

## 来住法悦と日禎

森鷗外の短編『高瀬舟』でも知られる京都の高瀬舟は江戸時代のはじめごろ、備前国の川舟が伝えられたものと考えられている。

京都市郊外の大悲閣に建つ林羅山撰文の記念碑「河道主事嵯峨吉田了以翁碑」には、角倉了以が慶長十一年（一六〇六）に、丹波国の物資を京都へ運ぶため、大堰川に舟運を開いた時、慶長九年に「作州和計河」で見た舟を参考にすることが記されている。また、嵯峨地方の地誌『嵯峨誌』には、この時、了以の知人日禎の仲介で、備前国の牛窓から舟夫たちが呼び寄せられたことが概略次のように記されている。



角倉了以記念碑

日禎は慶長七年（一六〇二）再興された浦伊部（備前市）の妙因寺に赴き、千部経読誦会を修して五十日滞在した時、妙因寺の末寺牛窓法蔵寺の檀徒に舟夫が多いことを知り、了以の大堰川開発にあたって、牛窓から十八名を呼び寄せ、付近の人々に操船技術を教えさせた。はじめは、川が開ける八月に来て、常寂光寺を宿所とし、翌年四月に帰るのを例としたが、寛文年間に法蔵寺が廃寺になったのを機に、その檀徒が挙げて京都へ移住、角倉家の計らいで、天龍寺小字大雄寺の荒地を開いて小屋を建て住み着いた。ここを小屋町といい、のちに角倉町と改称したという。今も常寂光寺の檀家には、先祖が牛窓から来たと伝える家が多い。

日禎は広橋大納言家の出で、十八歳で京都本國寺の第十六世を継いだ人。究竟院と号した。

文祿四年（一五九五）方広寺大仏殿を建てた豊臣秀吉が、千僧供養会を計画して各宗へ出仕を求めた時、不受不施の宗法を持つ日蓮宗では、宗法を守るべきか、宗法を破つても出仕するかの意見が二分することになったが、日禎は日興らとともに、たとえ権力者の

要求でも宗法を破るべきではないと主張した。このためか、日禎は翌文祿五年に本國寺を退去し、小倉山の一角に隠棲した。常寂光寺がこれである。

この究竟院日禎と親交があり、その依頼で牛窓から舟夫たちを派遣したのは浦伊部の豪商来住法悦であった。

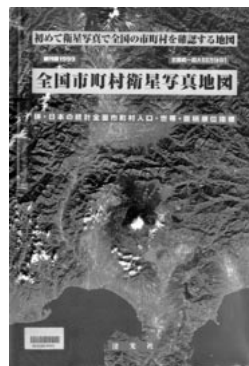
法悦は熱心な日蓮宗信者で、妙因寺を再興し、宇喜多秀家が岡山城を築いた時には、城内に櫓一宇を寄進、秀家の城下町建設では、城下の材木町に屋敷を与えられている。また、羽柴秀吉は備中高松からの帰途法悦を訪ねる予定であったとも伝えられる。

法悦が何故それほどの力を持つようになったかは明らかでないが、浦伊部は中世に栄えた港町であったから、海運に関わって財をなしたと推測される。

来住法悦と日禎との交流については、『角倉素庵』（林屋辰三郎）や『岡山県史』近世が触れているほか、『岡山県古文書集』第四輯（藤井駿・水野恭一郎共編）には来住法悦の関係資料というべき「備前妙因寺文書」と、来住家文書」が収録されている。

## 当館の参考図書 ⑩2

全国市町村衛星写真地図（清光社 一九九八）



今まで衛星写真による地形画像は多く使用されてきたが、都道府県・市町村の位置・区域が確認できるものではなかった。本書は、人口衛星ランドサットから捉えた日本列島の地形画像を、縮尺五十万分之一の大きさで、全国の都道府県・市町村の位置・区域が分かるようにした、新しい企画の「衛星写真地図」である。とても色鮮やかな写真で、山の起伏や人口密集地帯が一目で分かり、自分が日本の地形のどのようなところに住んでいるのが非常によく分かる。画像ページの後には、全国三千二百三十三市町村の人口・世帯・面積の統計数字と、都道府県内順位・全国順位の順位指標が記されており、統計書としても役立つようにされている。

# 随想

昨年末、このコーナーへ原稿依頼があり、渋々了承せざるを得ない状況となつてしまいました。さて何でも良いといわれたものの、日常の冗談ばなしとは勝手がちがうし、例年ならば年末年始はのんびりゆつくり、ごろごろと過ごしてしまうのが通例であります、悪戦苦闘の年末年始を過ごすハメになつてしまいました。玉野にちなみだはなしとして「鳥人幸吉」のはなしを思いつきました。



近藤 紀男

## 世界で初めて空を飛んだ「鳥人幸吉」のはなし

動力飛行機での初飛行は一九〇三年のライト兄弟です。ところがそれより百年以上も前に、日本で空を飛んだ人がいたのです。それが桜田幸吉、通称鳥人幸吉です。一七五六年（宝暦六年）備前国八浜（玉野市）に旅館の次男として生まれた幸吉は、七歳の時に父を亡くしています。次男だった幸吉は、父の死で傘屋に奉公に出、その後岡山にいる親族の表具屋へと修行に出ます。何とか空を飛ばたいと思つていらした幸吉は、鳩や鳶を取つてはそれ

を塗つた紙や絹を貼つたもので、組み立て式でした。そして、それを背負い、その後ろに尾翼をくくり付け両手で操作しながら飛んだものと考えられます。この一号機の胴の長さ約二mで、飛距離はせいぜい三十〜四十mと思われま

す。しかし、河原で夕涼みをしていた人達は、空から鳥の姿をした異様な人間が降りてきたのに大騒ぎとなり、その結果、人の思いつかぬ空を飛ばすことを企て、怪しいからくりを考案し、大勢の人を驚かせたとして岡山からの「所払い」の刑を申し付けられたのです。幸吉はその後、駿府（静岡県）に移り住み、備前の特産品の行商のかたわら歯医者になりました。しかし、空への思いは断ち難く研究を積み重ね、今度は安部川でグライダー方式による滑空に成功したのです。しかし城の上を飛んだことから再び捕まり、知り合いが身元保証人となつて現在の磐田市に移り住み、そこで九十一歳の生涯を閉じました。

今、幸吉の古里、玉野では、官民挙げて市の活性化に取り組もうと幸吉ファンが集い「鳥人幸吉」研究会が発足、幸吉を顕彰するとともに、まちづくりフェアやパラグライダー大会、紙ヒコーキ大会が全国規模で開催されております。また「表具師幸吉空を飛ばす」が作詞作曲され市民オーケストラ、市民合唱団によりその普及に努めております。そしてついに、幸吉は「所払い」が解け、平成九年十一月九日に玉野の市民権を復活したので

です。また「鳥人幸吉」を世界へ情報発信しようとする組織的に取り組んでおり、アメリカの航空博物館に幸吉の功績を訴えております。（玉野市立図書館長）

## 外国語資料紹介

The Romance of Hats (ed by Victoria Magazine/Hearst Books / 1994)



スカール、ト・オハラ、アンナ・カリリーナ、ジャックリーヌ・ケネディ、ダイアナ妃など文学・歴史上のヒロインたちを華やかに飾ってきた帽子。それは社会的ランクを表わすとともに、彼女たちの個性を輝かせる魔力をもっていた。本書は、そんな帽子の魅力を美しい写真とともに紹介している。

The Enchanted Tree (by Flavia Weehn/Cadco Publishing / 1998)



ピンク色の珍しいキリン。「普通」のキリンに憧れる彼女が、森で不思議な木に出会う。みんなそれぞれに違うことのすばらしさを木はおしえてくれる。著者は米国で活躍中の作家・イラストレーター。その作品からは彼女のメッセーじたとどこに住んでいても、どんなに遠くを見ても私達の心は同じ言葉をはなしている。を感じることができる。

平成11年

# 4月の催物案内

岡山県総合文化センター

## ギャラリー

期 日	催 物	入 場 料	主 催 者	展 示 室
3 / 30 ~ 4 / 4	朧 (あお) の会 作品展	無 料	朧 (あお) の会	第1展示室
	第4回 写真家集団群青「芸術展」	300円	写 真 家 集 団 群 青	第1展示室
	第17回 墨 光 会 展	無 料	墨 光 会	第2展示室
	第17回 豊 玉 会 展	無 料	豊 玉 会	第2展示室
4 / 6 ~ 4 / 11	第18回 日本画「叢の会」展	無 料	日本画「叢くさむらゝの会」	第1展示室
	第32回 清 流 会 書 道 展	無 料	清 流 会	第1展示室
	第33回 大潮会岡山支部展・ 第7回 大潮会岡山支部小品展	無 料	大 潮 会 岡 山 支 部	第2展示室
	第22回 臯 墨 書 道 会 展	無 料	臯 墨 書 道 会	第1展示室
4 / 13 ~ 4 / 18	岡山県勤労者絵画同好会同好展	無 料	岡山県勤労者絵画同好会	第1展示室
	第36回 な ぎ さ 会 展	無 料	な ぎ さ 会	第2展示室
	第14回 日 本 画 春 光 会 展	無 料	日 本 画 春 光 会	第2展示室
	第24回 白 玲 書 道 会 展	無 料	白 玲 書 道 会	第1展示室
4 / 20 ~ 4 / 25	第8回 「宙」日本画作品展	無 料	「宙(そら)」日本画勉強会	第1展示室
	第30回 正筆会 菁華書作展 (巡回展) 第27回正筆会岡山地区展	無 料	岡 山 正 筆 会	第2展示室
	第35回記念 遊 神 書 道 会 展	無 料	遊 神 書 道 会	第1展示室
4 / 27 ~ 5 / 2	第30回 清 尚 会 書 道 展	無 料	清 尚 会	第2展示室

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時まで

## ホール (固定席282席)

日(曜)	催 物	時 間	入 場 料	主 催 者
4 / 3(土)	お さ ら い 会	14:30~15:30	無 料	寺 尾 典 枝
4 / 4(日)	COATZ CD発売記念ライブ	18:00~20:00	2,000円	COATZ (コーツ)
4 / 11(日)	ギターの弾き語りコンサート (夏目恵和コンサート)	14:00~16:00	1,800円	A・M・N
4 / 17(土)	文化センター土曜劇場	18:30~20:00	前 1,500円 当 1,800円 会員無料	岡 山 県 総 合 文 化 セ ン タ ー ( 劇 団 ひ び き )
4 / 18(日)	(劇団ひびき公演:髪をかきあげる)	14:00~15:30		
4 / 24(土)	音 楽 発 表 会	12:30~16:00	500円	省 工 ネ 三 竹 秀 尚
4 / 29(木)	ピ ア ノ 発 表 会	13:00~16:00	無 料	ひ かり の 子 教 室

会員...文化センター友の会及び文化振興会会員

催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。

## 友の会だより

二月二十三日(火)から二月二十八日(日)まで文化センター第一展示室前準備室で「友の会作品展」を開催いたしました。

この作品展は毎年行っていますが、欠かさず出品してくださる会員の方もおられ、制作活動に熱心に取り組まれている様子がうかがえます。

今年は十九人の方から二十六点の出品があり、日本画・洋画・写真・水彩画・パステル画の作品を展示しました。

会員の皆様をはじめ一般の方々にも多数の鑑賞者があり、大好評でした。また、今回も会員の方に受付をしていただき、充実した展覧会になりました。ありがとうございました。

今後とも友の会がますます発展しますよう、御協力をお願いします。



平成11年

# 5月の催物案内

岡山県総合文化センター

## ギャラリー

期 日	催 物	入 場 料	主 催 者	展 示 室
4 / 27 ~ 5 / 2	第35回記念 遊神書道会展	無 料	遊 神 書 道 会	第1展示室
	第30回 清尚会書道展	無 料	清 尚 会	第2展示室
5 / 4 ~ 5 / 9	第58回 創元展(巡回展)	700円	(社) 創 元 会	第1展示室 第2展示室
5 / 11 ~ 5 / 16	第29回 水墨画・閑谷彫芳石会展	無 料	芳 石 会 連 合 会	第1展示室
	第37回 岡山県平和美術展	250円 老人・子供・会員 無料	第37回岡山平和美術展実行委員会	第2展示室
5 / 18 ~ 5 / 23	岡山県書道連盟展	600円	岡 山 県 書 道 連 盟	第1展示室 第2展示室
5 / 25 ~ 5 / 30	第53回 行 動 展	600円	中・四国(岡山)行動美術協会	第1展示室 第2展示室

ギャラリーの開場時間は通常9時から17時です

## ホール(固定席282席)

日(曜)	催 物	時 間	入 場 料	主 催 者
5 / 15(土)	定 期 コ ン サ ー ト	13:00~16:00	500円	就実女子大学フォークソング部
5 / 18(火)	平成11年度岡山県青少年育成県民会議総会	13:00~16:30		(社)岡山県青少年育成県民会議
5 / 29(土)	第34回文化センター合唱団定期演奏会	18:00~20:00	無 料	岡山県総合文化センター (文化センター合唱団)

会員...文化センター友の会及び文化振興会会員


催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。

**お知らせ**

図書館部門は図書整理のため  
4月1日(木)から  
4月14日(水)までの間  
閉館いたします。

の受信先の子どもたちに夢や希望を直接語りかける番組を提供し、子ども健全育成を図ることを目的としたものです。本年七月からの本放送に先立ち、二月二十七日(土)に「子ども放送局ブレ事業」として、試験放送が行われました。次回は三月十三日(土)に放送されます。当日は、三階第一会議室を視聴会場として開放しますので、子ども達の参加を待っています。いつも文化センターニュース御購読ありがとうございます。新年度より読み易くするため、A判化し、二ヶ月に一度の発行とさせていただきます。

次回は五月号です。お楽しみに。



## 天神山日記

文部省が推進する『全国子どもプラン(緊急3カ年戦略)』の一環として、「子ども放送局」事業が実施されます。この事業は、平成十四年度からの完全学校週五日制の実施に向け、土曜日を中心に、一流のスポーツ選手などの「ヒーロー」達が、衛星通信を利用して全国の県立図書館等の受信先の子どもたちに夢や希望を直接語りかける番組を提供し、子ども健全育成を図ることを目的としたものです。本年七月からの本放送に先立ち、二月二十七日(土)に「子ども放送局ブレ事業」として、試験放送が行われました。次回は三月十三日(土)に放送されます。当日は、三階第一会議室を視聴会場として開放しますので、子ども達の参加を待っています。いつも文化センターニュース御購読ありがとうございます。新年度より読み易くするため、A判化し、二ヶ月に一度の発行とさせていただきます。